

松蔭会 OB 講演会 ファイト志高生

□期 日 令和8年2月19日(木) □場 所 志布志高校体育館

松蔭会は、志布志高校卒業生を会員とし、会員の親睦と母校の事業援助を目的とし活動を行っており、これまで約2万人の卒業生を世に送り出し各界で活躍されております。

自分の将来に向かって大いなる志を抱き、自主的かつ積極的に学業に励むことによって、自らの人生を開拓してほしいという期待をこめて、学校と同窓会が連携して、OB講演会を実施されました。

■講師1 14時50分～15時10分(20分) 講演後質疑5分

上村雅彦(昭和55年卒)

上村酒店経営(大崎町)・志布志高校松蔭会副会長
若潮酒造株式会社前社長

※講演概要

若者にも好まれる焼酎づくりを目指し、
イメージ戦略を行い、海外の販路に挑戦していった。
何でもチャレンジすることが大事である。



■講師2 15時15分～15時35分(20分) 講演後質疑5分

福田仁司(昭和61年卒)

有限会社セブンプラザフクダ(大崎店)代表取締役
志布志高校松蔭会今年度当番期(総会担当)

※講演概要

夢、目標をお持ちの方は絶対にあきらめない
同級生や友人を大切にする 共に学んだ同級生は絶対に増えません
最後に 楽しむこと 迷ったときは楽しいほうへ進む
”私を必要としてくれる方々を笑顔にする ”



■講師3 15時40分～16時00分(20分) 講演後質疑5分

福留利郎(平成4年卒)

社会福祉法人福寿会ルーピンの里理事長(東串良町)
施設長・社会福祉士・介護福祉士・主任介護支援専門員

※講演概要

人生は100歳の時代である
人生は、一発勝負ではない
これからは、学び、働き、学び直し、挑戦して、さらに第2挑戦もしてほしい
夢を描き、自分や家族、まわりの人のために、果敢に挑戦して行ってほしい

